

衆議院国土交通委員会ニュース

平成 28.12.9 第 192 回国会第 8 号

12 月 9 日（金）、第 8 回の委員会が開かれました。

1 国土交通行政の基本施策に関する件

- ・石井国土交通大臣、務台内閣府大臣政務官、細田農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

津 村 啓 介 君（民進）

- ・リニア中央新幹線の夜間運行（午前 0 時から午前 6 時）について技術的な可能性と社会的なメリットの検討を進めるべきと思うが大臣の見解について伺いたい。
- ・踏切道改良促進法の対象は道路法上の道路に限られているが、遮断機のない踏切は半分以上が私道で交差しており、支援の対象となっていない。また、その他の支援も不十分であるために第 4 種踏切（遮断機・警報機のない踏切）が減らないと考えるが、過去 5 年間における第 4 種踏切から第 1 種踏切（遮断機を付けた踏切）に改良された際の支援状況について伺いたい。
- ・物流効率化の観点から、地方公共団体に対して荷捌き駐車施設の附置義務条例制定を働きかけるなど、地方の実情を踏まえた荷捌き駐車施設スペースの確保のための取組を推進していきたいとのことだが、どのような取組を実施しているか伺いたい。

小宮山 泰 子 君（民進）

- ・都市再生機構法第 25 条 4 項の家賃の減免条項の完全実施により、生活弱者等の追い出しにつながらないようにすること、安心して住み続けられるようにすることについての大臣の見解を伺いたい。
- ・コンテナ輸送について、鉄道を用いた輸送の活用による低炭素社会の実現、低コスト輸送の実現、すなわちモーダルシフトの推進が望ましいと考えるが、JR 貨物による海上コンテナ輸送用の低床コンテナ貨車の導入等に対する国の支援策について伺いたい。
- ・既存住宅流通の活性化のために、建物の資産価値が適正に評価されることが重要と考えるが、政府はどのような取組を行っているか伺いたい。

本 村 賢 太 郎 君（民進）

- ・積雪時に幹線道路で立ち往生した車両に対し罰金を科す方向との報道があるが、事実関係及びペナルティーの検討状況について伺いたい。

- ・特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律案（IR 推進法案）について、大臣も賛成されたが、大臣として賛成したのか或いは一国会議員として賛成したのか。また、大臣はカジノの導入によるデメリットについても触れられているが、それにもかかわらず賛成した理由は何か。
- ・平成 28 年 11 月 30 日に新経済連盟から提出された提案書「ライドシェア実現に向けて」について、内容を精査するとしているが、その状況について伺いたい。

清 水 忠 史 君（共産）

- ・建設産業に関し、「社会保険の加入に関する下請指導ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）を策定した趣旨は何か。
- ・ガイドラインでは平成 29 年 4 月以降、適切な保険への加入が確認できない作業員は現場入場ができないとあるが、国民年金及び国民健康保険に加入している一人親方は現場入場の制限を受けないことを確認したい。
- ・元請企業が法定福利費を全く支払わない又は減額していることを確認した場合には、元請企業を指導するべきではないか。

本 村 伸 子 君（共産）

- ・労働災害による死者数に占める建設業の割合は、業種別で最も多い状況であるが、建設工事従事者の安全及び健康の確保の重要性について大臣の認識を伺いたい。また、平成 26 年の公共工事事確法改正の趣旨について伺いたい。
- ・建設工事従事者の安全及び健康の確保のため、墜落・転落対策や、じん肺・アスベスト対策を強化すべきだと考えるが、厚生労働省の見解を伺いたい。
- ・外国人技能実習生の失踪者数の増加を踏まえ、外国人技能実習生が安心して働ける職場環境作りが今後重要だと考えるが、大臣の認識を伺いたい。

2 建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律案（参議院提出、参法第 54 号）

- ・ 提出者参議院国土交通委員長増子輝彦君（民進）から提案理由の説明を聴取しました。
- ・ 質疑及び討論の申し出がありませんでした。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成—自民、民進、公明、共産、維新、野間健君（無））
- ・ 中根一幸君外 4 名（自民、民進、公明、共産、維新）から提出された附帯決議案について、本村賢太郎君（民進）から趣旨説明を聴取しました。
- ・ 採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。
（賛成—自民、民進、公明、共産、維新、野間健君（無））